相模原市立相模湖ふれあいパークの管理運営事業に係るサウンディング型市場調査の結果概要を公表します

相模湖ふれあいパークの活性化や魅力の向上を図るため、今後の施設の管理 運営について、民間事業者等からアイディア等を聴取するため、直接対話を行う 「サウンディング型市場調査」を実施しましたので、その結果を公表します。

1 実施経過

令和5年6月26日(月) 実施要領の公表 令和5年7月13日(木) 事前説明会・見学会の開催【参加団体:3団体】 令和5年8月9日(水) 対話の実施【参加団体:1団体】

- 2 調査内容
 - (1)対象施設相模湖ふれあいパーク
 - (2) 対話内容
 - ・施設の活性化や魅力向上に向けた取組について
 - ・施設の管理運営について
 - ・事業の実施にあたり、市に求めることについて

3 結果概要

(1) 施設の活性化や魅力向上に向けた取組について

【駐車場について】

- ・現行の指定管理が適している。
- ・屋根がありトイレもあるといった点は他のコインパーキングにはない強み。

【広場について】

- ・座りやすいベンチの設置。電車の待ち時間での利用を促す。
- ・現在も、地域の保育園と花植え体験などを通じているようだが、そうした 地域とのコミュニケーションは重要。

【事務室について】

- ・貸出し事業も検討できるのではないか。
- (2) 施設の管理運営について

【駐車場・駐輪場について】

- ・コスト削減が優先されるため、機械化できる部分については導入すること も検討が必要。
- (3) 事業実施にあたり、市に求めることについて
 - ・特に意見なし